

# 令和4年度 専攻科学生募集要項

選 抜 区 分	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
推 薦 選 抜	令和3年4月27日(火)～ 令和3年4月30日(金)	令和3年5月15日(土)	令和3年5月21日(金)
学 力 選 抜	令和3年6月24日(木)～ 令和3年6月29日(火)	令和3年7月8日(木)	令和3年7月21日(水)
社会人特別選抜	令和3年10月20日(水)～ 令和3年10月22日(金)	令和3年11月18日(木)	令和3年11月26日(金)
アドミッション・オフィス選抜 (AO選抜)	令和3年10月20日(水)～ 令和3年10月22日(金)	令和3年11月18日(木)	令和3年11月26日(金)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

## 松江工業高等専門学校

〒690-8518 松江市西生馬町14-4

電 話 (0852) 36-5131 (学生課)

F A X (0852) 36-5148 (学生課)

電子メール nyushi@matsue-ct.jp

インターネットホームページ

<http://www.matsue-ct.jp>

# 松江工業高等専門学校 3 つの方針

## 1. 専攻科アドミッション・ポリシー(入学者の受け入れに関する方針)

科学技術の高度化が進む中、産業界における技術革新と国際化に対応するために、本校専攻科では、「創造性と実践的技術力を兼ね備えた国際的エンジニア」を教育理念として定め、研究開発能力、専門知識、職業倫理、国際性を身につけることを目指しています。その目標を達成するための資質を備えた、「基礎学習能力があり、専門的技術開発に意欲を有する」学生の入学を期待しています。

### 入学者選抜の基本方針

#### (I) 推薦選抜

次の各号に該当し、専門的技術開発への意欲がある者で、在学高等専門学校長(本校の場合は所属する学科の学科長)の推薦を受けた者を面接、学力検査等によって選抜します。

- (1) 選抜試験の実施年度の3月に高等専門学校を卒業見込みの者
- (2) 学業成績及び人物が優れていると認められる者
- (3) 本校に合格した場合、確実に入学する意思がある者

#### (II) 学力選抜

高等専門学校、短期大学、専修学校に相当する学校を卒業した者、またはそれらの学校で選抜試験を実施する年度の3月に卒業見込みの者、その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると専攻科が認めた者に対して、面接、学力検査等を行って選抜を行います。

#### (III) 社会人特別選抜

出願時に社会人の経験を1年以上有する者で、高等専門学校、短期大学、専修学校に相当する学校を卒業した者、またはそれらの学校で選抜試験を実施する年度の3月に卒業見込みの者、その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると専攻科が認めた者に対して、面接、学力検査等を行って選抜を行います。

#### (IV) AO 特別選抜

技術的な作品や取り組み、あるいは技術的な開発経験を有する者で、高等専門学校、短期大学、専修学校に相当する学校を卒業した者、またはそれらの学校で選抜試験を実施する年度の3月に卒業見込みの者、その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると専攻科が認めた者に対して、面接、学力検査等を行って選抜を行います。

## 2. 専攻科ディプロマ・ポリシー(修了の認定に関する方針)

専攻科では、以下に示す能力・知識を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した学生に対して修了を認定します。なお、下記に定めるすべての能力・知識を DP 能力、それぞれの能力・知識につけられた記号(P, S)及び数字を DP 番号とします。

### ○生産・建設システム工学専攻

- P1. 機械工学、環境・建設工学いずれかの分野を基礎として、他の分野を融合した境界領域の知識がある。
- P2. 技術者としての企画、提案、解決能力がある。
- P3. 技術者としてのコミュニケーション能力、倫理観、社会知識がある。

### ○電子情報システム工学専攻

- S1. 電気・電子工学、制御工学、情報工学いずれかの分野を基礎として、他の分野を融合した境界領域の知識がある。
- S2. 技術者としての企画、提案、解決能力がある。
- S3. 技術者としてのコミュニケーション能力、倫理観、社会知識がある。

### 3. 専攻科カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)

専攻科では、DP能力を身につけるため、つぎのような編成方針、実施方針、成績評価基準に基づいた教育を行います。

#### (1) 教育課程の編成方針

- (a) 研究や演習・実習等において、ものづくりや本科の科目と連携した科目を配置し、本科で得た知見を応用し研究・開発能力を涵養する教育課程を編成する。
- (b) 教育課程の編成にあたり、学科を超えた科目間連携にも配慮した授業内容や授業計画を設計する。
- (c) DP能力を深化させるために、先進的なエンジニアリングデザイン教育を取り入れ総合的な能力を駆使する科目を実施する。

#### (2) 教育課程の実施方針

- (a) DP能力が教育課程の中でどのように反映されているのかをシラバス、科目間連携図等によって学生に明示し、学生が履修計画を立てやすいように配慮する。
- (b) 各科目で評価基準をシラバス上で明確にし、学生が到達すべきレベルを明らかにする。
- (c) 各科目の授業で学生の能動的な参加を促す工夫を行い、予習・復習など授業時間以外の時間を含めた「学び」を実践させる。
- (d) 成績評価を各科目でシラバスに明記した評価基準に沿って公正に行い、その成績評価に用いた成績資料の80%を保管する。また、その正当性を教員の相互チェックにより確認する。さらに、機関別認証評価などの第三者評価によって客観的に評価を実施する。

#### (3) 成績評価基準

専攻科では、成績評価は各科目のシラバスに沿った方法で行います。

- (a) 成績評価は、定期試験の成績、小テスト、レポート等の提出物、履修状況などを総合して実施する。
- (b) 実験実習、演習等の科目では定期試験を実施せず、履修状況や提出物等により評価することがある。
- (c) 60点以上の成績をもって単位を認定する。
- (d) 成績評価の客観的な指標として、科目の単位数で重み付けを行った平均点を算出しクラス内での席次を決定する。
- (e) 成績の評語は次表とする。

100～80点	優
79～70点	良
69～60点	可
59～0点	不可

# 令和4年度 専攻科学生募集要項

## I 募集人員

生産・建設システム工学専攻 8名

電子情報システム工学専攻 12名

## II 選抜方法

入学者の選抜は、推薦選抜、学力選抜、社会人特別選抜及びアドミッション・オフィス選抜（以下「AO選抜」という。）とし、下記により行います。

選 抜 区 分	選 抜 期 日	選 抜 人 数
推 薦 選 抜	令和3年5月15日（土）	各専攻とも募集人員程度
学 力 選 抜	令和3年7月8日（木）	各専攻とも募集人員程度
社会人特別選抜	令和3年11月18日（木）	若干名
A O 選 抜	令和3年11月18日（木）	各専攻1名程度 <sup>(注1)</sup>

(注1) AO選抜は、専攻科が求める技術者としての優れた可能性を問うものであるため、合格者数は、選抜人数に満たない場合があります。

## 推 薦 選 抜

### 1. 出願の資格

下記の各号に該当し、専門的技術開発への意欲がある者で、在学高等専門学校長（本校の場合は所属学科長）の推薦を得たものとします。

- (1) 高等専門学校を令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 学業成績及び人物が優れていると認められる者
- (3) 本校に合格した場合、確実に入学する意思がある者

### 2. 願書の受付

(1) 期 間	令和3年4月27日（火）～ 令和3年4月30日（金） (郵送の場合も、4月30日（金）必着とします。)
(2) 時 間	窓口での受付時間 9:00～12:00, 13:00～16:00
(3) 場 所	松江工業高等専門学校 学生課 〒690-8518 松江西市生馬町14-4 電話 (0852) 36-5131

### 3. 出願の手続

志願者は、次の書類を取りまとめ、本校所定の封筒に入れて、提出してください。

入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの
(1) 受験票 写真票	写真票は、所定の位置に最近3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽の写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。
(2) 入学志願者 推薦書	本校所定の用紙により、在学学校長が必要事項を記載したもの
(3) 志望理由書	本校所定の用紙に、志願者が志望した動機等を記入したもの
(4) 入学志願者 調査書	本校所定の用紙により、在学学校長が作成し、厳封したもの
(5) 工学研究指導 同意書	本校所定の用紙により、入学後工学研究を指導する予定の教員が必要事項を記載したもの
(6) 検定料	<p>入学検定料 <b>16,500円</b></p> <p>振込受付期間 令和3年4月20日(火)～令和3年4月30日(金)</p> <p><b>【銀行から振り込む場合(ゆうちょ銀行以外)】</b></p> <p>入学検定料は、本校所定の振込用紙を用い、最寄りの金融機関の窓口から振り込んでください。</p> <p>「振込受付証明書」を受け取る際、金融機関の押印を確認し、「振込受付証明書」提出票に貼って提出してください。</p> <p><b>【郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合】</b></p> <p>「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込み、振込依頼書(兼振替払出請求書)(お客さま控)の原本を提出してください。「振込受付証明書提出票」への貼付は不要です。</p> <p>※金融機関の収納印のないもの、ゆうちょ銀行の振込印字がないもの、「振込受付証明書」を貼っていないものは、出願書類を受理できません。</p> <p>※ATM(現金自動預払機)からの振込はしないでください。</p> <p>※振込の際は金融機関の営業日、営業時間を十分考慮して手続きを行ってください。</p>
(7) 返信用封筒 (1枚)	<p>受験票送付用として使用しますので、定型封筒[長形3号(12cm×23.5cm)]に氏名を記入して提出してください。</p> <p>なお、郵送を希望する場合は、郵便番号及びあて名を記入し、404円分の切手(簡易書留料金を含む)を貼って提出してください。</p>
(8) その他	現に日本国内に在住する外国人は、住民票(在留資格等の記載のみ必要。マイナンバーの記載のないもの。)を提出してください。

(願書提出上の注意)

- ① 出願書類の不備なものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類はいかなる理由があっても返還できません。
- ⑤ 納付された検定料の返還請求ができるのは、以下の場合です。
  - ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
  - ・ 検定料を納付したが出願書類の不備により受け付けられなかった場合
  - ・ 検定料を過大に納付した、又は重複で納付した場合

該当する場合は、松江工業高等専門学校 総務課会計室財務係（電話 0852-36-5121）までご連絡ください。なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。

#### 4. 選抜の方法

入学者の選抜は、面接（口頭試問を含む）、推薦書及び調査書の内容等を総合して行います。面接においては、技術者としての適性及び基礎的学力を見ます。

##### (1) 選抜日時

令和3年5月15日（土）9時30分又は、13時から（受験票交付の際に指定します。）

##### (2) 選抜場所

松江工業高等専門学校

#### 5. 合格者の発表

(1) 日 時 令和3年5月21日（金）14時

(2) 発表方法 受験番号を本校に掲示するとともに、合格者には、合格通知書を本人に手交又は郵送します。なお、電話等による問い合わせには一切応じません。

また、掲示後、インターネット上の松江高専ホームページ

<http://www.matsue-ct.jp>の「お知らせ」に合格者の受験番号を参考までに掲載します。

##### (3) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和3年5月28日（金）17時までに「入学確約書」を松江工業高等専門学校学生課へ提出してください。（郵送の場合も、簡易書留郵便で5月28日（金）**必着**とします。）

なお、入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

# 学 力 選 抜

## 1. 出願の資格

下記の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者のうち学校教育法132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられていた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者
- (7) その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると専攻科が認めた者

## 2. 願書の受付

(1) 期 間	令和3年6月24日(木)～令和3年6月29日(火) (郵送の場合も、6月29日(火) 必着とします。)
(2) 時 間	窓口での受付時間 9:00～12:00, 13:00～16:00
(3) 場 所	松江工業高等専門学校 学生課 〒690-8518 松江市西生馬町14-4 電話 (0852) 36-5131

## 3. 出願の手続

志願者は、次の書類を取りまとめ、本校所定の封筒に入れて提出してください。

(1) 入 学 願 書 受 験 票 写 真 票	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの 写真票は、所定の位置に最近3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽の写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。
(2) 入 学 志 願 者 調 査 書	本校所定の用紙により、在学又は出身学校長が作成し、厳封したものの出願資格の(3)(4)(5)(6)により出願する者は、それを証明する書類を併せて提出してください。
(3) T O E I C 得 点 証 明 書	出願期間最終日から過去2年以内の得点証明書(スコアシート)の原本を提出してください。

(4) 検 定 料	<p>入学検定料 <b>16,500円</b></p> <p>振込受付期間 令和3年6月17日(木)～令和3年6月29日(火)</p> <p><b>【銀行から振り込む場合(ゆうちょ銀行以外)】</b></p> <p>入学検定料は、本校所定の振込用紙を用い、最寄りの金融機関の窓口から振り込んでください。</p> <p>「振込受付証明書」を受け取る際、金融機関の押印を確認し、「振込受付証明書」提出票に貼って提出してください。</p> <p><b>【郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合】</b></p> <p>「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込み、振込依頼書(兼振替払出請求書)(お客さま控)の原本を提出してください。「振込受付証明書提出票」への貼付は不要です。</p> <p>※金融機関の収納印のないもの、ゆうちょ銀行の振込印字がないもの、「振込受付証明書」を貼っていないものは、出願書類を受理できません。</p> <p>※ATM(現金自動預払機)からの振込はしないでください。</p> <p>※振込の際は金融機関の営業日、営業時間を十分考慮して手続きを行ってください。</p>
(5) 返信用封筒 (1枚)	<p>受験票送付用として使用しますので、定型封筒[長形3号(12cm×23.5cm)]に氏名を記入して提出してください。</p> <p>なお、郵送を希望する場合は、郵便番号及びあて名を記入し、404円分の切手(簡易書留料金を含む)を貼って提出してください。</p>
(6) そ の 他	<p>現に日本国内に在住する外国人は、住民票(在留資格等の記載のみ必要。マイナンバーの記載のないもの。)を提出してください。</p>

※ 推薦選抜の結果、合格しなかった者が受験する場合は、調査書の再提出は必要ありません。  
(願書提出上の注意)

- ① 出願書類の不備なものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類はいかなる理由があっても返還できません。

※ TOEIC 得点証明書を除く。なお、TOEIC 得点証明書の原本は学力選抜当日、直接本人に返還します。

- ⑤ 納付された検定料の返還請求ができるのは、以下の場合です。

- ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・ 検定料を納付したが出願書類の不備により受け付けられなかった場合
- ・ 検定料を過大に納付した、又は重複で納付した場合

該当する場合は、松江工業高等専門学校 総務課会計室財務係(電話 0852-36-5121)までご連絡ください。なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。



## 4. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力試験及び調査書の内容等を総合して行います。

また、面接も行います。面接においては、技術者としての適性を見ます。

### (1) 学力試験の科目・出題分野

科 目		出 題 分 野	時 間	配 点
各専攻共通 (一般科目)	英 語	TOEIC の得点による。入学願書の該当欄に TOEIC の得点を記入すること。	60分	100
	数 学	微分積分 (微分方程式を含む), 線形代数		100

専 門 科 目	生産・建設システム 工学専攻	材料力学, 熱力学, 水力学から 2 科目選択, 又 は構造力学, 土質力学, 水理学から 2 科目選択	90分	300
	電子情報システム 工学専攻	電磁気学, 電気・電子回路, 制御工学, 計算機 ソフトウェア (C 言語プログラミング, データ構 造とアルゴリズム, ネットワーク), 計算機ハード ウェア (論理回路, 計算機アーキテクチャ, オペレ ーティングシステム) から 2 科目選択		

### (2) 選抜日時

月 日	時 間	科 目 等
7月8日(木)	9:20~10:20	数 学
	10:35~12:05	専門科目
	13:00~	面 接

### (3) 選抜場所

松江工業高等専門学校

(受験上の注意事項)

- ① 試験室には、黒鉛筆 (シャープペンシルも可), 消しゴム, 鉛筆削り, ハチ, ティッシュペーパー, 直定規, 電卓, 貴重品以外の携行品は持ち込まないでください。(携帯電話, スマートフォン, タブレット端末及び時計は持ち込み不可)

ただし, 直定規及び電卓は専門科目の試験にのみ使用します。

- ② TOEIC の得点は, 600 点を学力試験の得点 100 点に換算します。  
③ 松江工業高等専門学校卒業見込者は, 面接を免除する場合があります。

## 5. 合格者の発表

- (1) 日 時 令和3年7月21日(水) 14時

- (2) 発表方法 受験番号を本校に掲示するとともに、合格者には、合格通知書を本人に手交又は郵送します。なお、電話等による問い合わせには一切応じません。

また、掲示後、インターネット上の松江高専ホームページ

<http://www.matsue-ct.jp>の「お知らせ」に合格者の受験番号を参考までに掲載します。

- (3) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和3年12月3日（金）17時までに「入学確約書」を松江工業高等専門学校学生課へ提出してください。（郵送の場合も、簡易書留郵便で12月3日（金）**必着**とします。）

なお、入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

## 社 会 人 特 別 選 抜

### 1. 出願の資格

出願時において、社会人の経験を1年以上有する者で、下記の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法 132 条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられていた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると専攻科が認めた者

### 2. 願書の受付

(1) 期 間	令和3年10月20日（水）～令和3年10月22日（金） （郵送の場合も、10月22日（金）必着とします。）
(2) 時 間	窓口での受付時間 9：00～12：00, 13：00～16：00
(3) 場 所	松江工業高等専門学校 学生課 〒690-8518 松江市西生馬町14-4 電話 (0852) 36-5131

### 3. 出願の手続

志願者は、次の書類を取りまとめ、本校所定の封筒に入れて、提出してください。

(1) 入学願書 受験票 写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの 写真票は、所定の位置に最近3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽の写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。
(2) 入学志願者 受験承諾書	本校所定の用紙により、企業等の所属の長が必要事項を記入したもの（企業等に在職のまま入学する者のみ提出してください。）
(3) 志望理由書	本校所定の用紙により、志願者が志望した動機等を記入したもの
(4) 入学志願者 調査書	本校所定の用紙により、出身学校長が作成し、厳封したもの 出願資格の(3)(4)(5)(6)により出願する者は、それを証明する書類を併せて提出してください。
(5) 工学研究指導 同意書	本校所定の用紙により、入学後工学研究を指導する予定の教員が必要事項を記載したもの（事前に、問い合わせ先（14頁）でご確認願います。）
(6) 検定料	入学検定料 <b>16,500円</b> 振込受付期間 令和3年10月12日（火）～令和3年10月22日（金） <b>【銀行から振り込む場合（ゆうちょ銀行以外）】</b> 入学検定料は、本校所定の振込用紙を用い、最寄りの金融機関の窓口から振り込んでください。 「振込受付証明書」を受け取る際、金融機関の押印を確認し、「振込受付証明書」提出票に貼って提出してください。 <b>【郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合】</b> 「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込み、振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）の原本を提出してください。「振込受付証明書提出票」への貼付は不要です。 ※金融機関の収納印のないもの、ゆうちょ銀行の振込印字がないもの、「振込受付証明書」を貼ってないものは、出願書類を受理できません。 ※ATM（現金自動預払機）からの振込はしないでください。 ※振込の際は金融機関の営業日、営業時間を十分考慮して手続きを行ってください。
(7) 返信用封筒 (1枚)	受験票送付用として使用しますので、定型封筒〔長形3号（12cm×23.5cm）〕に氏名を記入して提出してください。 なお、郵送を希望する場合は、郵便番号及びあて名を記入し、404円分の切手（簡易書留料金を含む）を貼って提出してください。
(8) その他	現に日本国内に在住する外国人は、住民票（ <b>在留資格等の記載のみ必要。マイナンバーの記載のないもの。</b> ）を提出してください。

(願書提出上の注意)

- ① 出願書類の不備なものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類はいかなる理由があっても返還できません。
- ⑤ 納付された検定料の返還請求ができるのは、以下の場合です。
  - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
  - ・検定料を納付したが出願書類の不備により受け付けられなかった場合
  - ・検定料を過大に納付した、又は重複で納付した場合

該当する場合は、松江工業高等専門学校 総務課会計室財務係（電話 0852-36-5121）までご連絡ください。なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。

#### 4. 選抜の方法

入学者の選抜は、面接（口頭試問を含む）、志望理由書及び調査書の内容等を総合して行います。

面接においては、技術者としての適性及び基礎的学力を見ます。

- (1) 選抜日時 令和3年11月18日（木）13時から
- (2) 選抜場所 松江工業高等専門学校

#### 5. 合格者の発表

- (1) 日 時 令和3年11月26日（金）14時
- (2) 発表方法 受験番号を本校に掲示するとともに、合格者には、合格通知書を本人に手交又は郵送します。なお、電話等による問い合わせには一切応じません。  
また、掲示後、インターネット上の松江高専ホームページ  
<http://www.matsue-ct.jp>の「お知らせ」に合格者の受験番号を参考までに掲載します。

- (3) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和3年12月3日（金）17時までに「入学確約書」を松江工業高等専門学校学生課へ提出してください。（郵送の場合も、簡易書留郵便で12月3日（金）**必着**とします。）なお、入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

## アドミッション・オフィス選抜（AO選抜）

AO選抜は、志願者のこれまでの技術的な作品や取り組み、あるいは技術的な開発経験などをもとにして技術者としての優れた可能性を判定し、専攻科への入学を決定します。志願者には、自身のこれまでの技術的な作品や取り組み、あるいは技術的な開発実績などをもとに取り組み報告書を作成して提出していただきます。

書類審査では、取り組み報告書をもとに、志願者の取り組み等が以下のいずれかの水準に達しているかを判定します。

- (1) 商品となり得る性能を持つ機械・メカトロニクス要素・システム等、電子関連機器・システム等、コンピュータ応用機器・システム等を、資料等（書籍を含む）を参照しながら設計、試作でき、（測定器等を用いて）評価できる能力
- (2) オリジナリティあるいは実用性を備えたシステムを、資料等（書籍を含む）を参照しながら設計、開発、評価できる能力
- (3) 環境保全、持続可能な社会の実現、社会資本の高性能化・長寿命化、災害時の被害軽減など、人々が安全で安心して生活できる社会の実現に資する技術の提案、システム開発できる能力

面接審査では、その取り組み等についてプレゼンテーションしていただき、質疑応答をもとに、志願者が技術者としての優れた可能性を有しているかを判定します。

### 1. 出願の資格

技術的な作品や取り組み、あるいは技術的な開発経験を有する者で、下記の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者のうち学校教育法132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられていた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者
- (7) その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると専攻科が認めた者

## 2. 願書の受付

(1) 期 間	令和3年10月20日(水)～令和3年10月22日(金) (郵送の場合も、10月22日(金)必着とします。)
(2) 時 間	窓口での受付時間 9:00～12:00, 13:00～16:00
(3) 場 所	松江工業高等専門学校 学生課 〒690-8518 松江市西生馬町14-4 電話 (0852) 36-5131

## 3. 出願の手続

志願者は、次の書類を取りまとめ、本校所定の封筒に入れて、提出してください。

入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの
(1) 受験票 写真票	写真票は、所定の位置に最近3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽の写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。
(2) 入学志願者 受験承諾書	本校所定の用紙により、企業等の所属の長が必要事項を記入したもの(企業等に在職のまま入学する者のみ提出してください。)
(3) 志望理由書	本校所定の用紙に、志願者が志望した動機等を記入したもの
(4) 取り組み報告書	5部(志願者の技術的な作品や取り組み、あるいは開発実績等について志願者自身が作成したもの) 記入については、5.取り組み報告書作成要領参照
(5) 入学志願者 調査書	本校所定の用紙により、在学又は出身学校長が作成し、厳封したものと出願資格の(3)(4)(5)(6)により出願する者は、それを証明する書類を併せて提出してください。
(6) 工学研究指導 同意書	本校所定の用紙により、入学後工学研究を指導する予定の教員が必要事項を記載したもの
(7) 検 定 料	<p>入学検定料 <b>16,500円</b></p> <p>振込受付期間 令和3年10月12日(火)～令和3年10月22日(金)</p> <p><b>【銀行から振り込む場合(ゆうちょ銀行以外)】</b></p> <p>入学検定料は、本校所定の振込用紙を用い、最寄りの金融機関の窓口から振り込んでください。</p> <p>「振込受付証明書」を受け取る際、金融機関の押印を確認し、「振込受付証明書」提出票に貼って提出してください。</p> <p><b>【郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合】</b></p> <p>「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込み、振込依頼書(兼振替払出請求書)(お客さま控)の原本を提出してください。「振込受付証明書提出票」への貼付は不要です。</p> <p>※金融機関の収納印のないもの、ゆうちょ銀行の振込印字がないもの、</p>

	「振込受付証明書」を貼っていないものは、出願書類を受理できません。 ※ATM（現金自動預払機）からの振込はしないでください。 ※振込の際は金融機関の営業日、営業時間を十分考慮して手続きを行ってください。
(8) 返信用封筒 (1枚)	受験票送付用として使用しますので、定型封筒[長形3号(12cm×23.5cm)]に氏名を記入して提出してください。 なお、郵送を希望する場合は、郵便番号及びあて名を記入し、404円分の切手(簡易書留料金を含む)を貼って提出してください。
(9) その他	現に日本国内に在住する外国人は、住民票(在留資格等の記載のみ必要。マイナンバーの記載のないもの。)を提出してください。

(願書提出上の注意)

- ① 出願書類の不備なものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類提出後の記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類はいかなる理由があっても返還できません。
- ⑤ 納付された検定料の返還請求ができるのは、以下の場合です。
  - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
  - ・検定料を納付したが出願書類の不備により受け付けられなかった場合
  - ・検定料を過大に納付した、又は重複で納付した場合

該当する場合は、松江工業高等専門学校 総務課会計室財務係（電話0852-36-5121）までご連絡ください。なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。

#### 4. 選抜の方法

入学者の選抜は、書類審査と面接審査にて行います。

書類審査では取り組み報告書をもとに、志願者の取り組み等が技術的な水準に達するものであるかを判定し、面接審査では志願者のプレゼンテーション能力及び取り組み等に関する質疑から説明能力を判定します。

##### (1) 選抜日時

令和3年11月18日（木）10時から

##### (2) 選抜場所

松江工業高等専門学校

#### 5. 取り組み報告書作成要領

取り組み報告書はA4用紙10枚以内に、志願者のこれまでの技術的な取り組み、開発経験などについて記入してください。内容、形式は自由としますが、文字は10.5ポイント以上、1ページあたり40行以内、上下左右の余白は25mm以上として記入してください。写真、図表の添付は自由です。ただし、10枚を越える付録などは認めません。

取り組み報告書では、

- (1) 取り組みの概要
- (2) 技術的な詳細（一部にポイントを絞られても構いません）
- (3) その取り組みを行った中での
  - ・技術的な事柄についての評価、判断、決定について
  - ・取り組み遂行に当たって解決した問題点
  - ・志願者自身による考察、評価

を必ず記入してください。

書類審査では、取り組み等が要求する技術的水準に達しているかどうかを判定します。取り組み等がはっきりとわかる報告書を作成してください。

## 6. 面接審査の概要

### (1) プレゼンテーション

10分以下で取り組み事例に関してのプレゼンテーションを行ってください。パワーポイント、ポスター、実物、モデル、写真など、取り組み等を説明する資料をご使用ください。プロジェクトは本校にて用意致しますが、コンピュータはご持参ください。プレゼンテーションは、終わらない場合でも10分で打ち切りとします。

### (2) 面接

志願者自身が取り組み等を行った際の体験について質疑を行います。質疑では、

- ・なぜその取り組みを始めるに至ったか
- ・その取り組みにおいての技術的な問題点は何か
- ・取り組みにおいて行われた評価、判断、決定について
- ・どのような計画を立て、どのように行動し、結果がどうであったか
- ・取り組みについての考察、反省
- ・取り組みに関連する技術的な事柄

など、取り組みに関して尋ねます。

面接では、その取り組みを遂行する過程での評価、判断、決定等、志願者が行ったプロセスに関して、志願者がどの程度その取り組み等において技術的な力を発揮したか、取り組み等における志願者のプロセスの進め方、をポイントに採点します。抽象的な意見ではなく、取り組みにおける体験に基づいて答えてください。作品等についてアピールされることは重要ではありません。

なお、AO選抜は、志願者自らの主体的な取り組み等を評価するものであり、在学中の授業等において、教員の指導の下に行われた取り組みは、受賞等の客観的な評価が得られていない限り、合格判定の対象とならないことをご承知おきください。

面接時間は最大45分を予定してください。



## 7. 合格者の発表

- (1) 日 時 令和3年11月26日(金) 14時
- (2) 発表方法 受験番号を本校に掲示するとともに、合格者には、合格通知書を本人に手交又は郵送します。なお、電話等による問い合わせには一切応じません。  
また、掲示後、インターネット上の松江高専ホームページ  
<http://www.matsue-ct.jp>の「お知らせ」に合格者の受験番号を参考までに掲載します。
- (3) 入学確約書の提出  
合格通知を受けた者は、令和3年12月3日(金)17時までに「入学確約書」を松江工業高等専門学校学生課へ提出してください。  
(郵送の場合も、簡易書留郵便で12月3日(金)必着とします。)  
なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

## Ⅲ 入学手続

必要な手続事項については、入学確約書を提出した者に別途2月中旬に通知します。ただし、所定の日時内に入学手続きを完了しない者には、入学を許可しません。

## Ⅳ その他

### 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価などの入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学科、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (5) 合格通知及び入学手続き

### 問い合わせ先

募集要項に関して不明な点は、下記まで照会してください。

〒690-8518 松江市西生馬町14-4 松江工業高等専門学校 学生課

電話 (0852) 36-5131 FAX (0852) 36-5148

電子メール [nyushi@matsue-ct.jp](mailto:nyushi@matsue-ct.jp)